

豊岡市移住定住促進プロモーション戦略策定業務

移住定住者 クラスター分析報告書

2015/10/22

調査概要

目的

生活全般に対する意識や価値観、理想のライフスタイル、移住に対する考え方、現在の人付き合い、現在・理想のお金のかけ方／居住環境など多様な視点で移住意向者について調査し、何を求めて転居するのか価値観別に把握する
多様な視点に基づいて分析するとともに、豊岡市／競合他市のコンセプトを掲示して受容性を測り、豊岡市として向き合うべき重要顧客層を特定する

対象者と地域

調査方法	インターネット調査
地域	全国 ※エリアによる割付あり
対象者	20～69歳の男女
サンプル数	2000人

エリアによって3グループに分け、性別年齢別に均等回収。

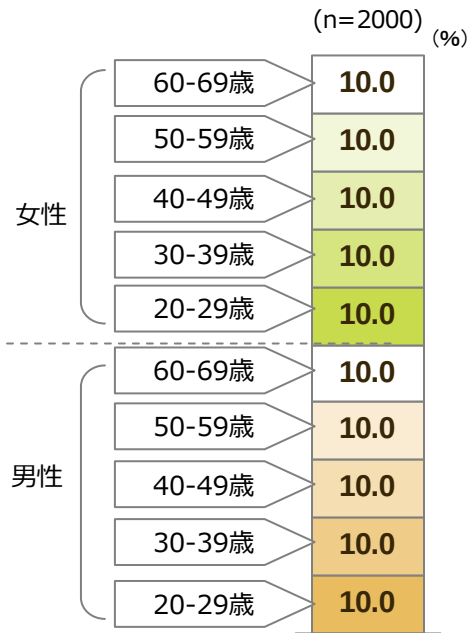
割付

		Gr①首都圏 (東京・神奈川・千葉・埼玉)	Gr②京阪神圏 (大阪・京都・兵庫)	Gr③その他エリア (①②以外の政令指定都市)	計
男性	20-29歳	80 (20)	60 (20)	60	200
	30-39歳	80 (20)	60 (20)	60	200
	40-49歳	80 (20)	60 (20)	60	200
	50-59歳	80 (20)	60 (20)	60	200
	60-69歳	80 (20)	60 (20)	60	200
女性	20-29歳	80 (20)	60 (20)	60	200
	30-39歳	80 (20)	60 (20)	60	200
	40-49歳	80 (20)	60 (20)	60	200
	50-59歳	80 (20)	60 (20)	60	200
	60-69歳	80 (20)	60 (20)	60	200
計		800 (各200)	600 (各200)	600	2000

※Gr③各都市の最低回収数 = 30サンプル

対象者特性

性別年齢構成

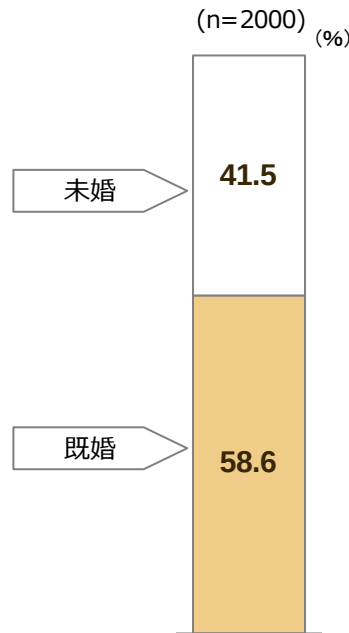


平均年齢 (歳) : 44.6

女性 (%) : 50.0

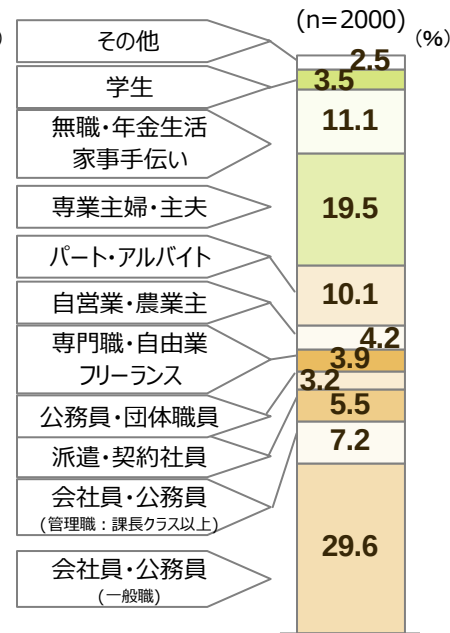
男性 (%) : 50.0

未婚既婚

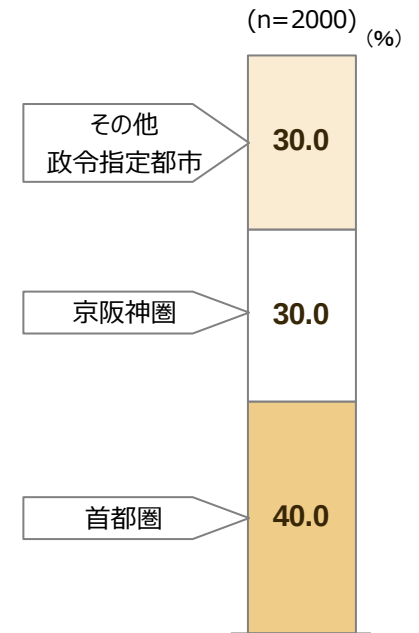


※「未婚」には、「離婚・死別」含む。

職業



居住エリア



調査要約

移住を意識する きっかけ

- ・移住を意識するきっかけとしては「定年退職・早期退職」が圧倒的に多く、18.7%。
- ・女性は、「結婚」「子育て」も移住を意識するきっかけである。

移住タイプ

- ・Iターンでの移住意向が最も高く、6割を超える。移住先候補がある人は、全体の4割程度。
- ・男女ともに若いうちは、Uターンで出身地に戻るタイプの移住意向が高い。
- ・男性は40代、女性は50代を超えると、Iターン移住の意向が高まる。

移住検討時 重視点 ／不安点

- ・移住にあたって重視するのは、「住まい」「生活コスト」「買い物環境」等の生活を成り立たせるために必要なコスト。特に女性の重視度が高く、年齢が上がるにしたがい、重視度も高まる。
- ・男女とも、20-30代を中心とした層では「仕事」を重視。
- ・20-30代では、生活の基盤となるため、「働き口が見つからない」「給与が下がる」ことに対する不安も高い。
- ・50代以降では、「近所付き合い・人間関係」を不安視している。

移住先での 仕事

- ・「自分で起業」「農業・漁業・林業」「観光サービス業」など、雇用される以外の働き方を考えているのは、特に男性30-40代が多い。

コンセプト評価 調査要約

提示コンセプト

豊かな自然と文化度の高さが両立する街、豊岡



世界で初めて人里での野生動物の復活に取り組んだ豊岡。コウノドリを育む持続可能な生態系を育むこの街には、豊かな海や美しい山々が広がっています。

ヨーロッパからも多くの人々が訪れる情緒あふれる温泉街。文章が変化した歴史ある建造物、かばんに代表される全国有数の地場産業など、豊かな文化や産業も特徴です。

これらの多様な魅力が詰まった街のエリアは、車で30分以内に訪れるほど、コンパクトにまとまっています。

街の中心部に生活圏がコンパクトに集中する都市、富山



コンパクトシティに育ち育ちの富山県は、駅の周辺に病院や学校、スーパーなど、様々な施設がコンパクトにまとまっています。

旧ア市町村で構成されていたエリアが電車、路面電車、バスでつながっているため、自動車なくても、難なく生活できる便利な街づくりを目指しています。

また、豊かな魚種を誇る日本海に面しているため、新鮮で美味しい食材が豊富です。

起業を応援するスタートアップ都市、福岡



スタートアップ都市を目指す福岡市は、新しい事業をスタートアップしたい人やイノベーションを起こしたい人の挑戦を応援しています。セミナーや創業相談会、交流会を開催し、ビジネスしやすい環境を作っています。

また、福岡市は商業施設が充実しているため、都会の賑わいがあるながらも海や山の豊かな自然があり、新鮮で美味しい食材を食べることができます。

魅力度

・3都市の魅力度は豊岡市が53.3%、富山市が60.7%、福岡市が49.0%。

・選択傾向には性差・年齢差があり、豊岡市は男性50-60代、富山市は女性50-60代、福岡市は男女20-40代の層に選ばれている。

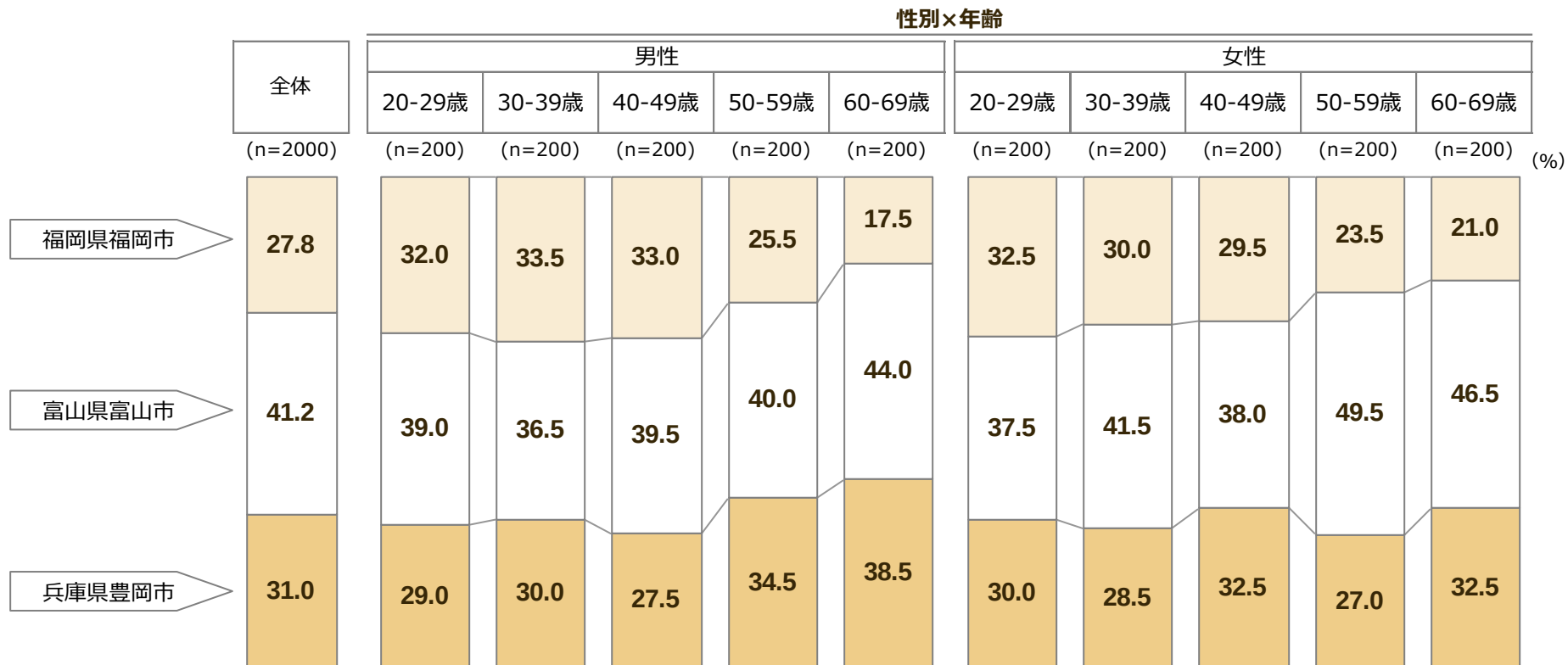
魅力点

・豊岡市の魅力として高く評価されているのは、「海や山などの美しい自然」「温泉街・歴史ある建造物・地場産業などの豊かな文化」の2項目。

・豊岡市を選択した人は、「自然の豊かさ」が移住先選択の基準となっている人であると考えられる。

コンセプト相対魅力度

性別年齢別



調査結果

移住意識

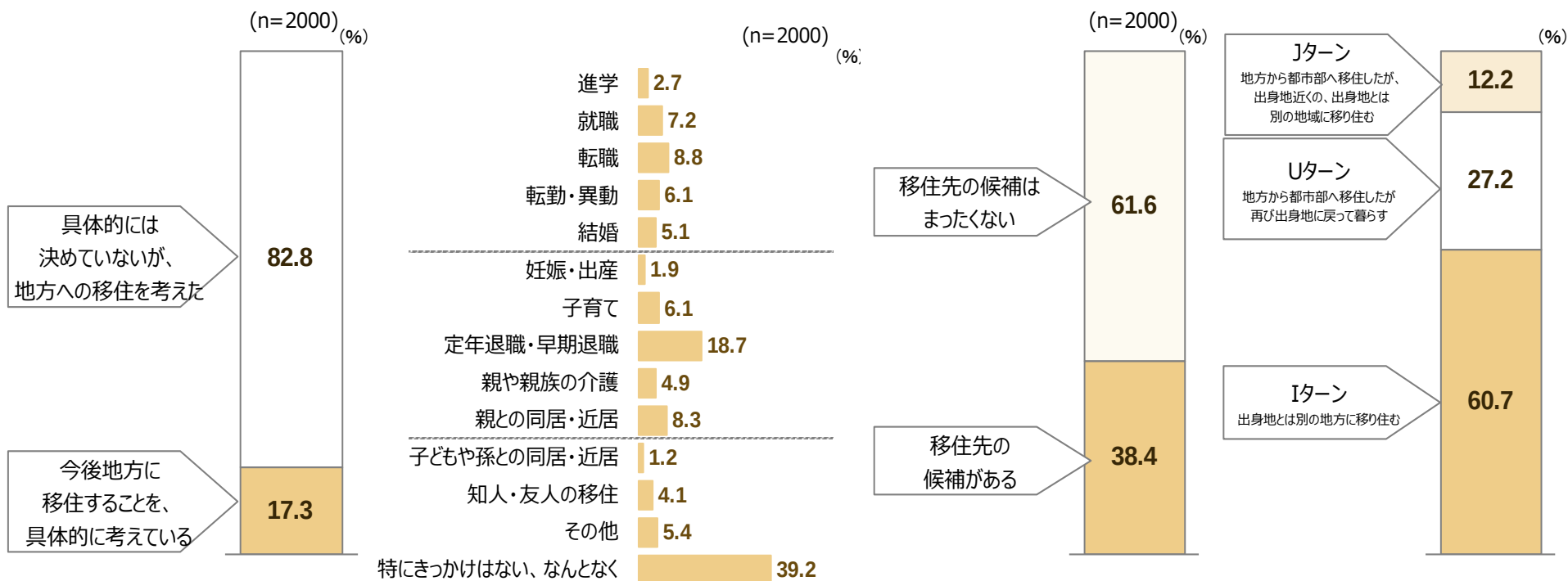
移住意識レベル／意向タイプ／移住先候補／意識したきっかけ

移住意識レベル

意識したきっかけ

移住先候補

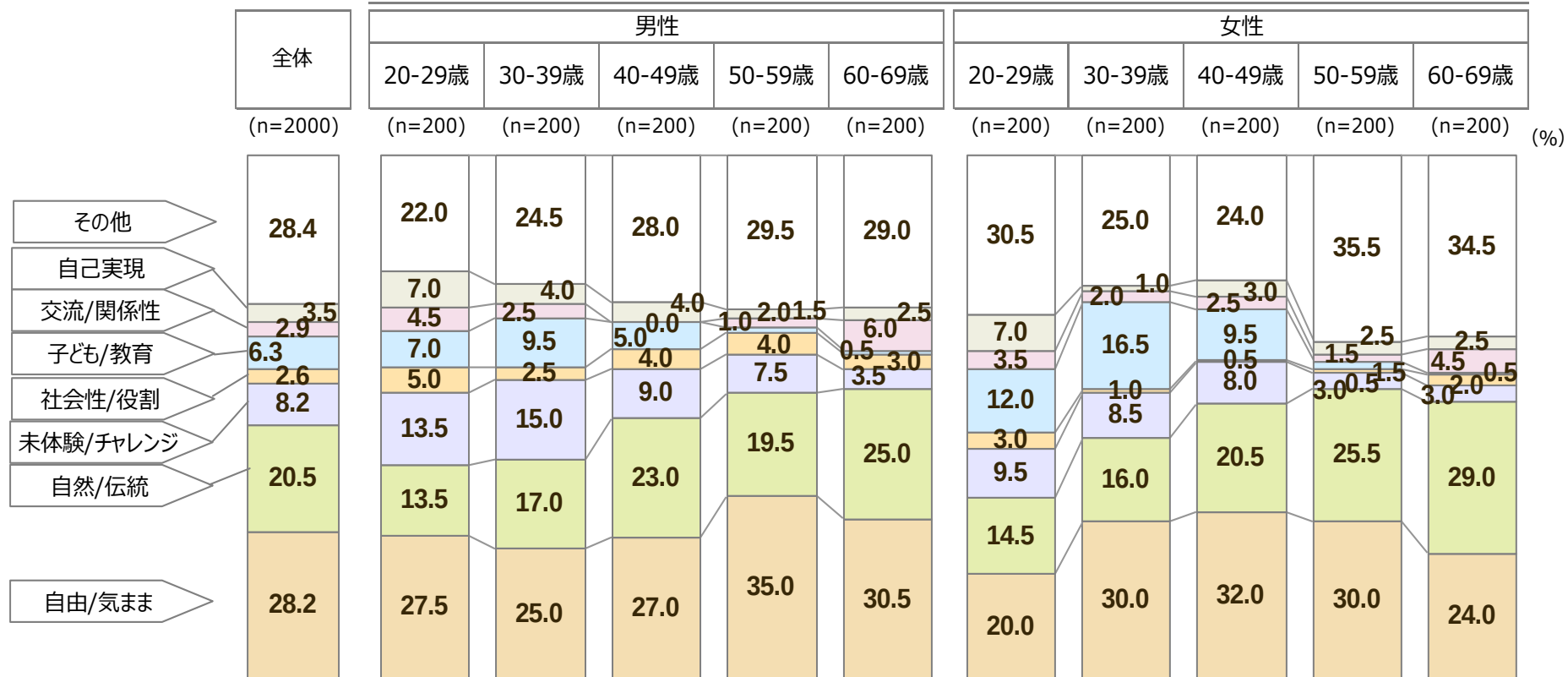
移住意向タイプ



移住先での暮らし方イメージ(一番大事なもの)

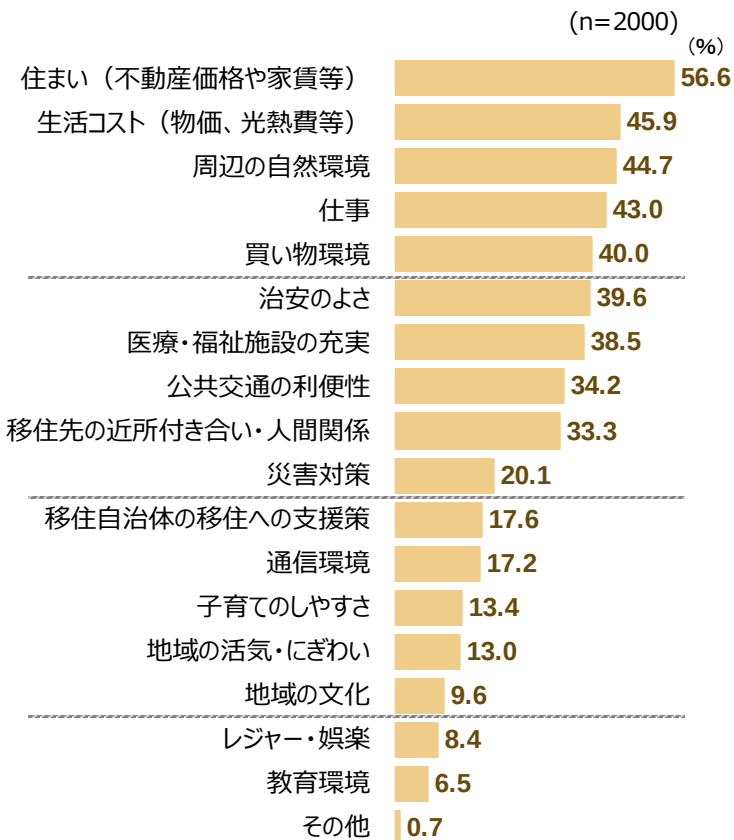
性別年齢別

性別×年齢

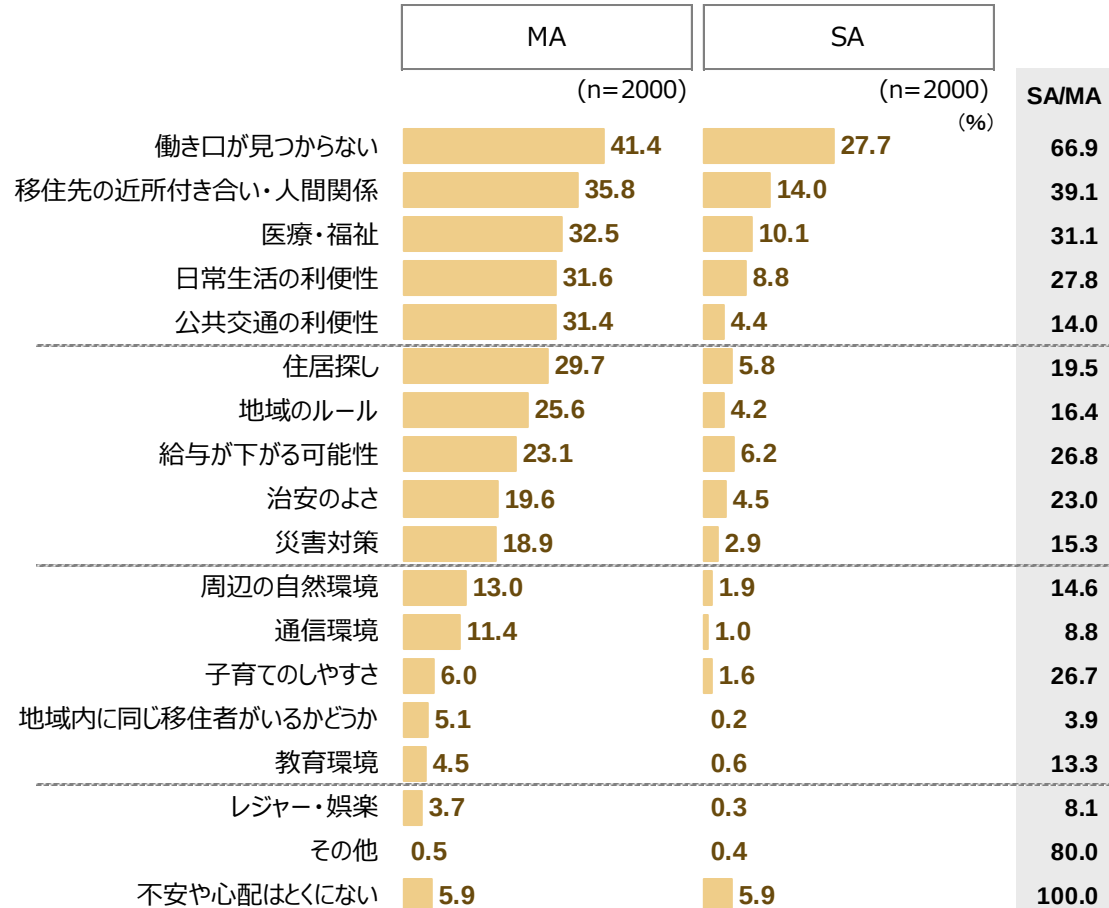


移住検討時の重視点／不安点

重要

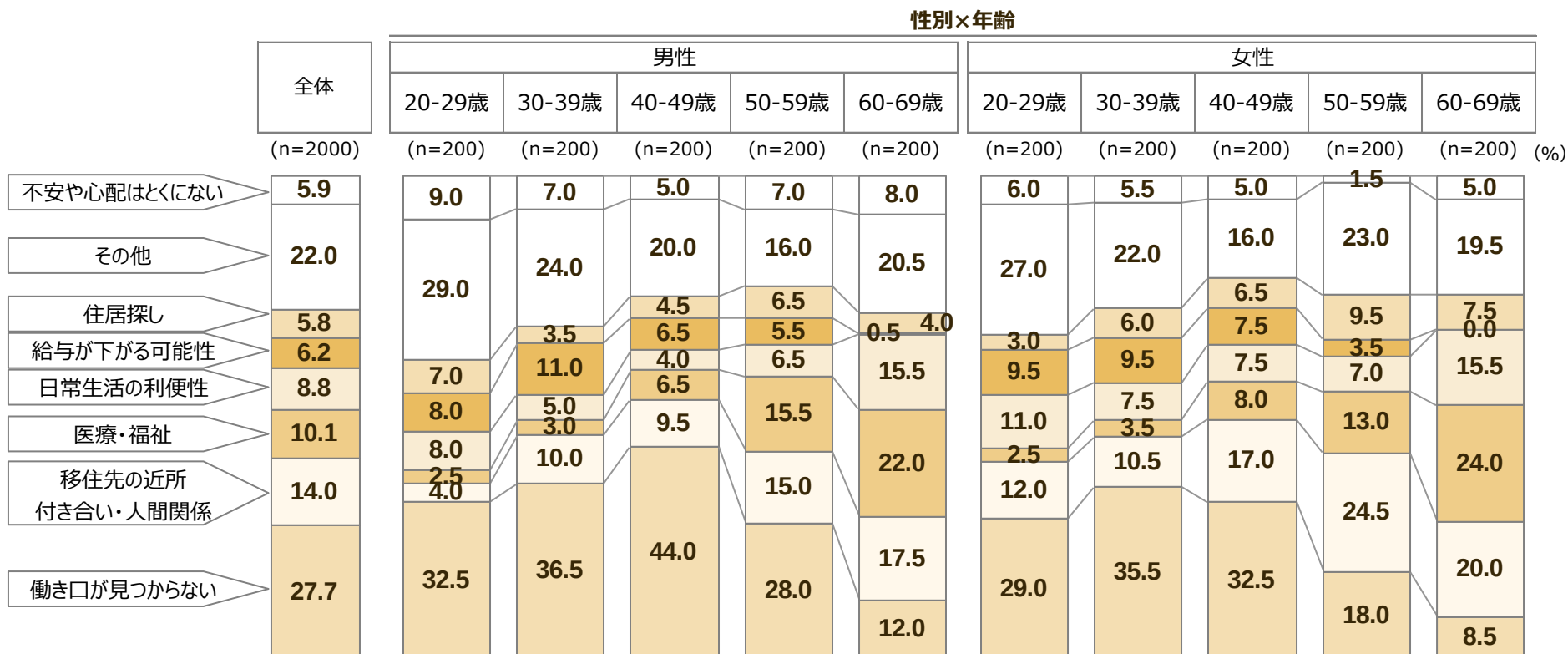


不安・心配



移住検討時の一番不安な点

性別年齢別



クラスター分析

クラスターの析出

クラスター分析の方法

対象者をグルーピングするために、次のような手順でクラスター分析を行った。

クラスター分析の方法と流れ

移住先での暮らし方イメージを質問

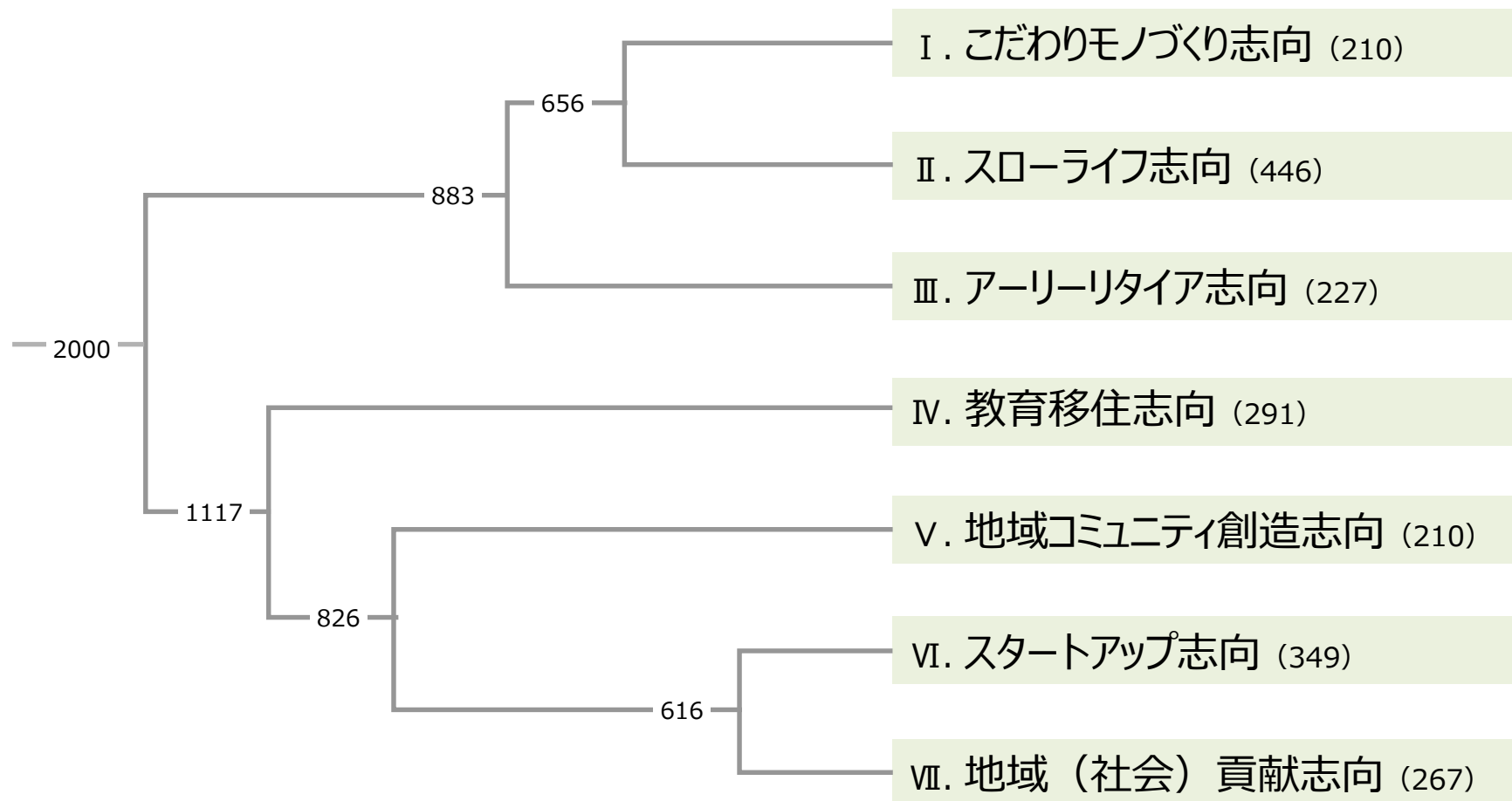
因子分析

7因子を抽出

クラスター分析

7クラスターを析出

析出されたクラスター

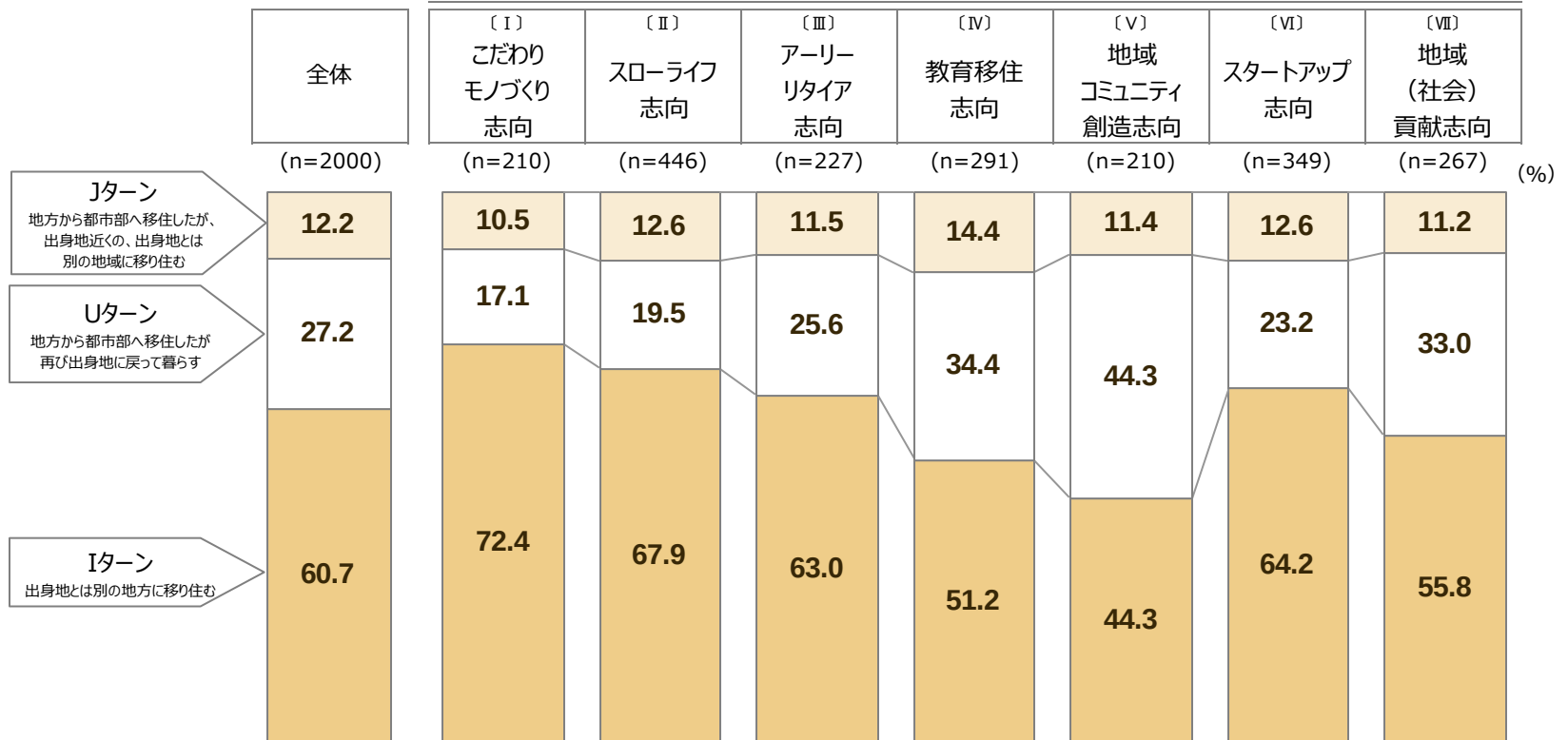


クラスター分析

クラスター
デモグラフィックス

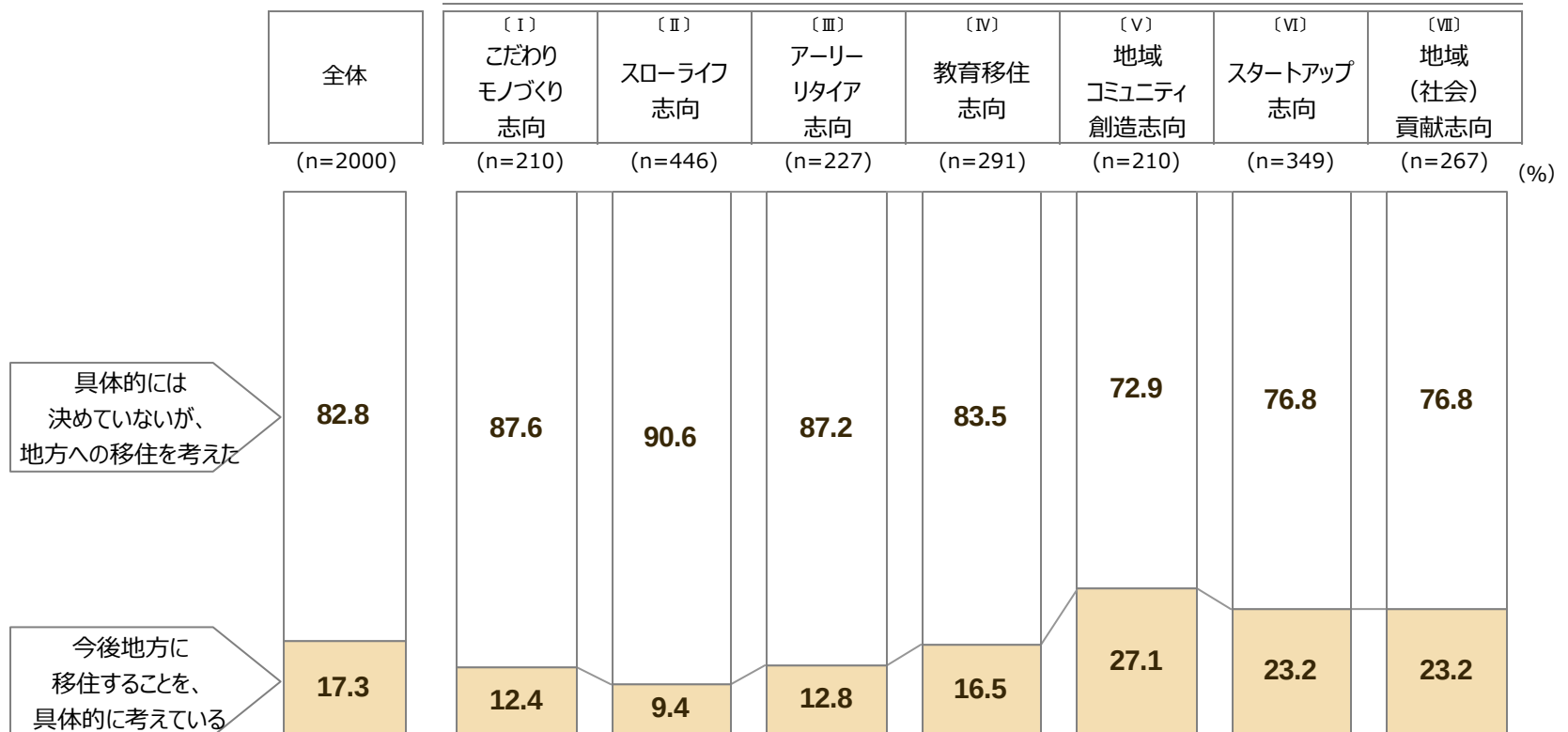
移住意向タイプ

移住意識クラスター

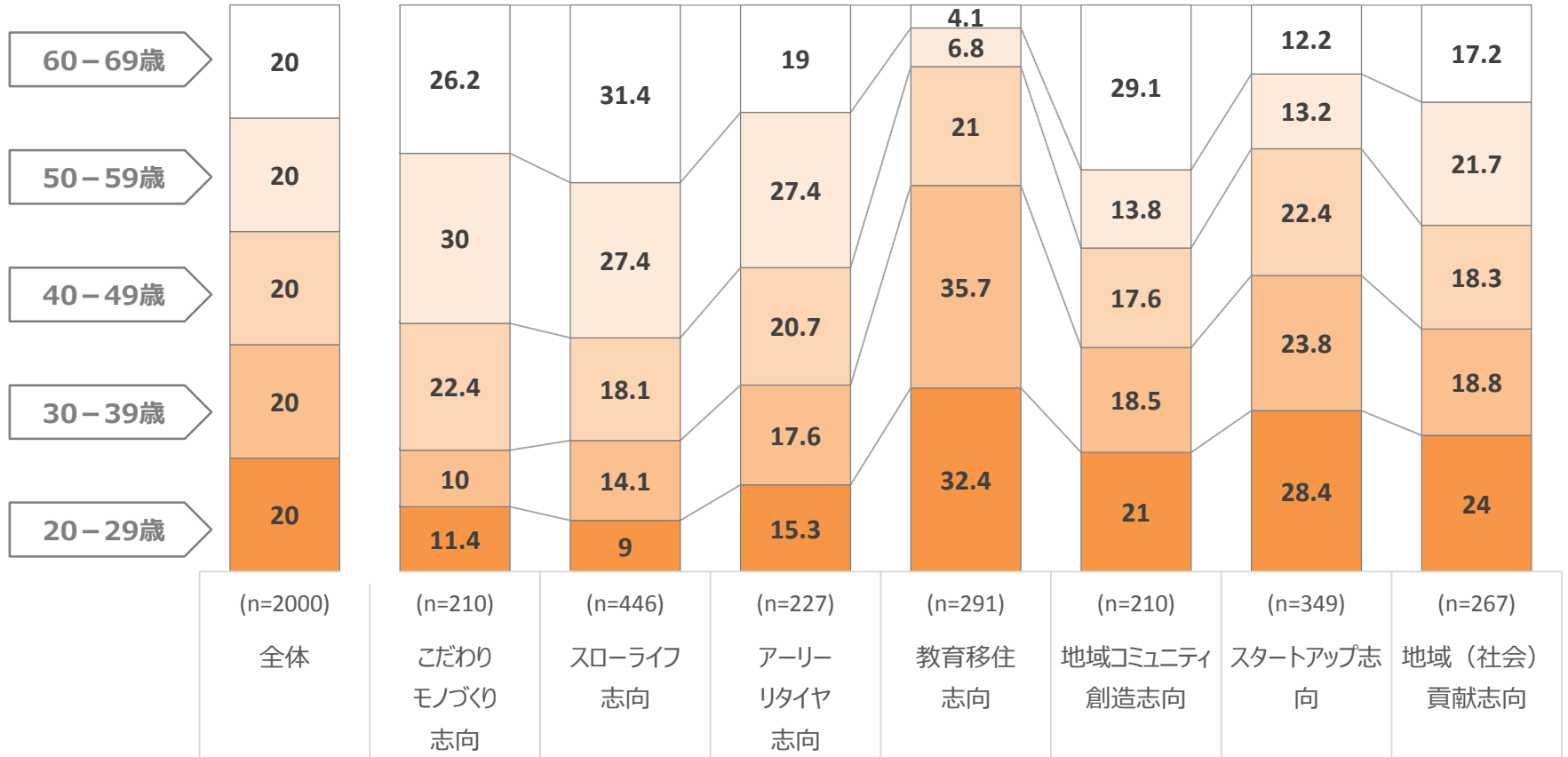


移住意識レベル

移住意識クラスター



年齢構成



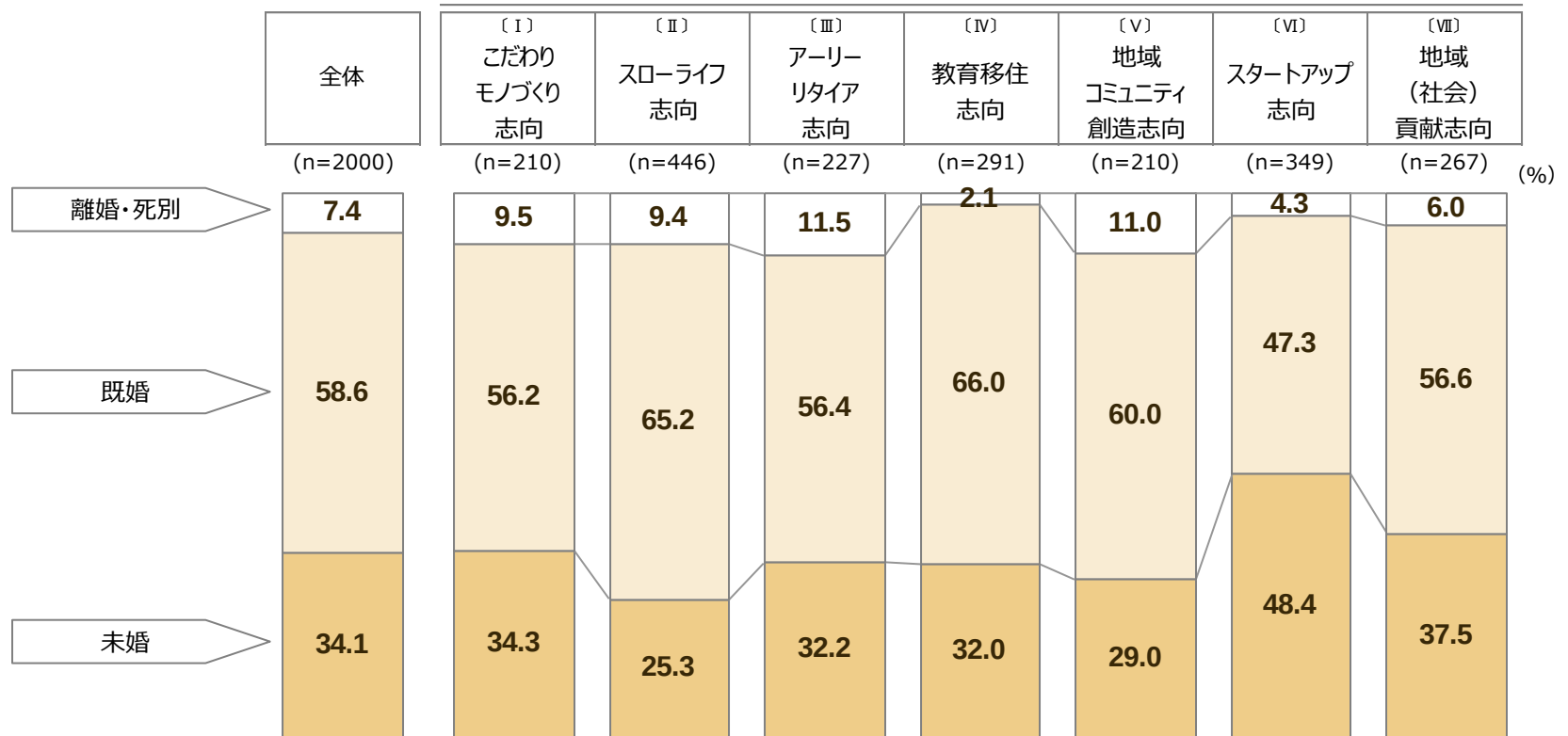
性別年齢構成

移住意識クラスター

		全体	〔Ⅰ〕 こだわり モノづくり 志向	〔Ⅱ〕 スローライフ 志向	〔Ⅲ〕 アーリー リタイア 志向	〔Ⅳ〕 教育移住 志向	〔Ⅴ〕 地域 コミュニティ 創造志向	〔Ⅵ〕 スタートアップ 志向	〔Ⅶ〕 地域 (社会) 貢献志向
		(n=2000)	(n=210)	(n=446)	(n=227)	(n=291)	(n=210)	(n=349)	(n=267) (%)
女性	60-69歳	10.0	11.9	16.8	9.3	2.7	12.9	6.9	7.5
	50-59歳	10.0	13.8	15.9	13.7	11.0	8.6	8.6	10.1
	40-49歳	10.0	11.4	11.4	12.3	23.7	9.5	8.0	5.6
	30-39歳	10.0	6.2	7.4	9.3	20.3	9.0	12.6	6.4
	20-29歳	10.0	6.2	3.8	6.6	4.1	10.5	5.4	11.2
男性	60-69歳	10.0	14.3	14.6	9.7	1.4	16.2	8.6	9.7
	50-59歳	10.0	16.2	11.4	13.7	10.0	5.2	13.8	11.6
	40-49歳	10.0	11.0	6.7	8.4	12.0	8.1	15.8	12.7
	30-39歳	10.0	3.8	6.7	8.4	12.0	9.5	15.8	12.4
	20-29歳	10.0	5.2	5.2	8.8	12.0	10.5	15.8	12.7
平均 (歳) :		44.6	49.5	50.2	46.0	36.5	45.6	40.4	43.8
女性 (%) :		50.0	49.5	55.4	51.1	60.5	50.5	40.7	40.8
男性 (%) :		50.0	50.5	44.6	48.9	39.5	49.5	59.3	59.2

未婚

移住意識クラスター



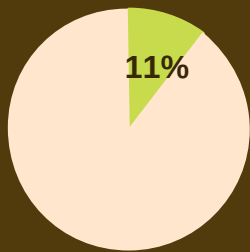


クラスター プロフィール

クラスタープロフィール

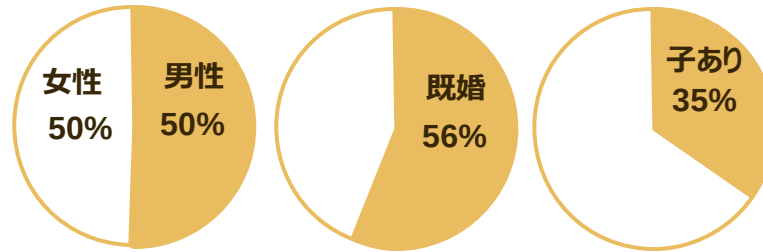
※各 [+数値] は平均値との差を表す

〔 I 〕 こだわり モノづくり志向



自分の好きなこと、やりたいことにのみ、時間と手間を集中させたシンプルライフを理想とするクラスター。
自分で農作物を育てたり、伝統的なモノづくりといったことにも興味があり、仕事に生きるよりも、自由に、自分らしく、生活を楽しむことを重視。
子どもが独立し、定年・早期退職を控えた男性50-60代を中心に、高齢層に多く多い。
年収は574万と他クラスターより低め。経済的ゆとりはあまりないと感じているが、お小遣いは比較ある。
移住後は、近所づきあいや地域のルールなど、近隣に溶け込めるかどうか心配の種である。また、自治体の移住支援策への関心も高い。

デモグラフィック



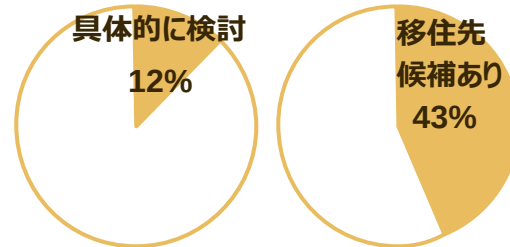
平均年齢	49.5歳
職業	会社員（一般職） 無職・年金生活・家事手伝い
職種	事務職（教員含む） 製造・労務職
世帯年収（平均）	574 万円
小遣い（月平均）	33,812 円

移住後の暮らし方イメージ

（差の上位3位まで）

1. 物を作ることに集中する時間を持ちたい [+37.8]
2. 自分で農作物を育てて暮らす、自然に根付いた生活を送りたい [+28.5]
3. 自分の好きなことや趣味に「時間と手間をかけること」を楽しみたい [+25.4]

移住について（差の上位を抜粋）



検討のきっかけ	定年退職・早期退職 [+8.0]
移住で重視	近所付き合い・人間関係 [+17.7] 周辺の自然環境 [+14.8] 移住自治体の移住への支援策 [+14.3]
移住で不安	近所付き合い・人間関係 [+18.5] 地域のルール [+15.4] 公共交通の利便性 [+13.8]
移住後の仕事	農業・漁業・林業 [+8.7] 地場産業・伝統工芸 [+6.6]

移住コンセプト

豊岡市	62%	魅力的
富山市	61%	
福岡市	45%	

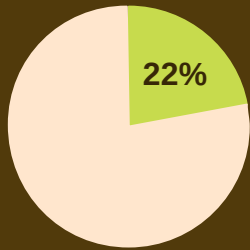
生活価値観（差の上位を抜粋）

日常生活で今後重視	シンプルに暮らす [+14.3] 自分らしさを深める [+12.7] 喜びを持って毎日を送る [+12.7]	日常生活不満	経済的ゆとり [+10.3] 仕事内容 [+8.0] 仕事時間 [+6.8]
理想の生き方キーワード	趣味人 [+12.9] シンプル [+8.6] 自由人 [+6.8]		
生活価値	身体的に健康な生活を送りたい [+16.7] 仕事よりも生活を楽しむことを重視したい [+14.2] 自分の感性や感覚を磨いていきたい [+12.6]		

クラスタープロフィール

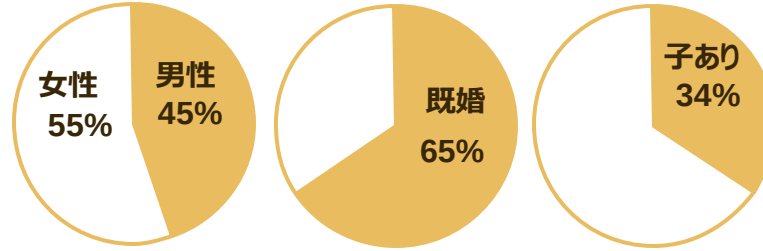
※各 [+数値] は平均値との差を表す

〔Ⅱ〕 スローライフ志向



都会の忙しさや、煩わしい人間関係に疲れ、仕事からは離れ、のんびり気ままな田舎暮らしを志向するクラスター。移住によって、おいしい食べ物・水・空気に囲まれた、健康で安定したナチュラルライフを理想とする。女性、とくに女性50-60代を中心とした高齢層に多い。移住を意識したきっかけは、定年・早期退職。年収や小遣いなどの暮らしぶりは平均的で、首都圏にやや多い。現状、都会生活の利便性にはある程度満足しているが、周辺の自然環境への不満が高く、移住にあたって最重視するのは自然環境の豊かさ。また、高齢リタイアが多く含まれることから、医療・福祉の充実や日常生活コスト・利便性なども移住にあたって大きなポイントになる。

デモグラフィック



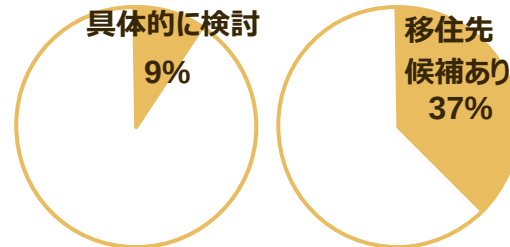
平均年齢	50.2歳
職業 上位	専業主婦・主夫 会社員（一般職）
職種 上位	事務職（教員含む）
世帯年収（平均）	618 万円
小遣い（月平均）	31,655 円

移住後の暮らし方イメージ

（差の上位3位まで）

1. おいしい食べ物や水、空気に囲まれて暮らしたい [+34.1]
2. 都会の忙しさよりも、気ままにのんびりと暮らしたい [+31.6]
3. 余分なものを所有せず、必要なものだけに囲まれて暮らしたい [+23.0]

移住について（差の上位を抜粋）



検討のきっかけ	定年退職・早期退職 [+9.6]
移住で重視	周辺の自然環境 [+14.7] 医療・福祉施設の充実 [+14.0] 生活コスト（物価、光熱費等） [+12.4]
移住で不安	医療・福祉 [+16.6] 近所付き合い・人間関係 [+13.8] 日常生活の利便性 [+10.6]
移住後の仕事	仕事はせずにのんびり [+22.7]

移住 コンセプト

豊岡市	51%	魅力的
富山市	61%	
福岡市	39%	

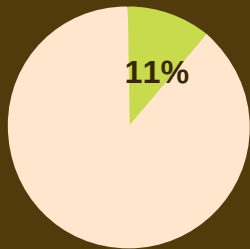
生活価値観（差の上位を抜粋）

日常生活で 今後重視	身体が健康である [+14.1] シンプルに暮らす [+14.1] 日々ののんびりと過ごす [+12.8]	日常生活不満 自然環境 [+7.8] 経済的ゆとり [+4.6]
理想の生き方 キーワード	のんびり [+14.8] シンプル [+13.5] ナチュラル [+9.0]	
生活価値	身体的に健康な生活を送りたい [+19.1] 安定した生活をおくってゆきたい [+16.1] 仕事よりも生活を楽しむことを重視したい [+8.5]	

クラスタープロフィール

※各 [+数値] は平均値との差を表す

〔Ⅲ〕 アーリーリタイア 志向



老後は自分の好きなことや興味のあることに囲まれながら、**できるだけ
のんびりと、豊かで楽な生活をおくる
ことを志向する**クラスター。

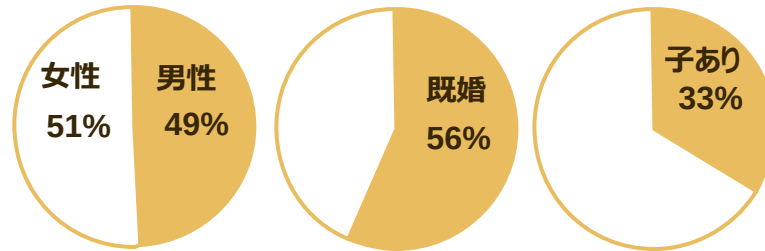
現状、**日常生活への満足度が全
体に低く、解放されて日々のんびり
過ごすこと、思い通りの生活を送る
ことへの欲求が強い。**

移住にあたっては、**日常生活の利
便性や居住環境をよくすること等に
スポットがあてられる一方、移住を
意識する積極的なきっかけや動機
はとくになく、「なんとなく」。**

このクラスターにおける移住は、窮屈な現状に変化をもたらす「避難」シンボリックな要素が強く、具体的な実現イメージに欠ける。

性差や年齢差はあまりなく、**各層に
一定程度含まれている。**

デモグラフィック



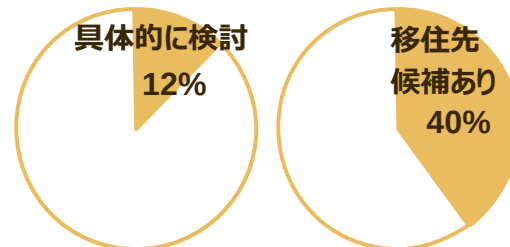
平均年齢	46.0歳
職業 差の上位	専業主婦・主夫 会社員（一般職）
職種 差の上位	事務職（教員含む）
世帯年収（平均）	623 万円
小遣い（月平均）	32,817 円

移住後の 暮らし方イメージ

（差の上位3位まで）

1. 年をとったらできるだけラクをして暮らしたい [+34.5]
2. 周囲や家族に気兼ねなく、自由に生活したい [+19.8]
3. 自分の好きなことや趣味に「時間と手間をかけること」を楽しみたい [+11.9]

移住について（差の上位を抜粋）



検討のきっかけ 特になし、なんとなく [+6.6]

移住で重視
買い物環境 [+6.7]
住まい（不動産価格や家賃等） [+6.4]
公共交通の利便性 [+5.9]

移住で不安 住居探し [+6.0]

移住後の仕事 仕事はせずにのんびり [+14.8]

移住 コンセプト

豊岡市	42%	魅力的
富山市	59%	
福岡市	47%	

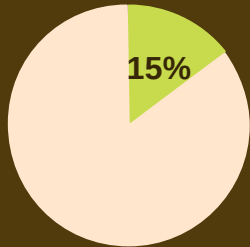
生活価値観（差の上位を抜粋）

日常生活で 今後重視	日々のんびりと過ごす [+4.3] 趣味を深める [+4.0] 精神的な充実や満足を大事にする [+3.1]	日常生活不満 公共交通の利便性 [+5.2] 住まい [+4.1]
理想の生き方 キーワード	自由人 [+3.2] のんびり [+2.7]	
生活価値	自分の思い通りの生活をしたい [+5.9] 仕事よりも生活を楽しむことを重視したい [+4.3] 経済的に豊かな生活をしたい [+3.2]	

クラスタープロフィール

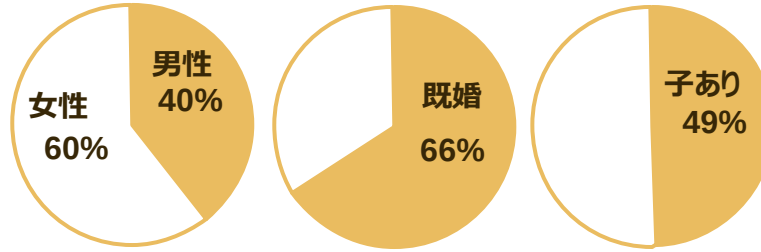
※各 [+数値] は平均値との差を表す

〔Ⅳ〕 教育移住志向



目下の最重要課題は子育て。家族の幸せを第一に考え、自然豊かな環境のもと、子どもによりよい教育与えられる場所を模索しているクラスター。
小学生以下の小さな子どもを抱えた20-30代の若い女性や、若い共働き家庭に多くに多い。
年収・小遣いは、各クラスター中で最も低い。また現在、小さい子どもの子育て中であることから、教育環境以外の移住後の不安要素としては、給与の低下や働き口の確保等、収入面での心配が大きい。
自己実現を目的とした移住ではなく、子育てが移住の目的であることから、移住後の仕事も、移住前と変わらず「会社員」での雇用を希望する人が多い。

デモグラフィック



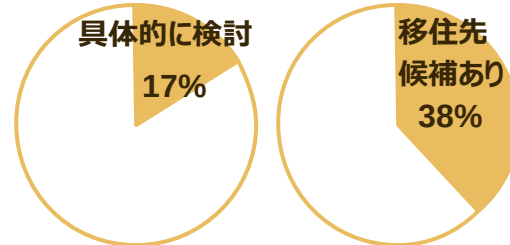
平均年齢	36.5歳
職業 差の上位	会社員（一般職） 専業主婦・主夫
職種 差の上位	事務職（教員含む） 営業・販売職
世帯年収（平均）	585 万円
小遣い（月平均）	25,875 円

移住後の暮らし方イメージ

（差の上位3位まで）

1. 子どもを自然の豊かな環境で育てたい [+47.1]
2. 地域の皆で、子どもを育てていく雰囲気がある [+22.2]
3. 子どもによりよい教育を受けさせたい [+18.2]

移住について（差の上位を抜粋）



検討のきっかけ	子育て [+15.2]
移住で重視	子育てのしやすさ [+31.3] 教育環境 [+10.3] 仕事 [+7.5]
移住で不安	子育てのしやすさ [+11.9] 給与が下がる可能性 [+8.2] 働き口が見つからない [+7.4]
移住後の仕事	会社員 [+10.5]

移住 コンセプト

豊岡市	54% 魅力的
富山市	57%
福岡市	49%

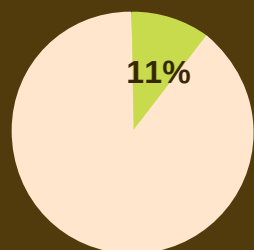
生活価値観（差の上位を抜粋）

日常生活で 今後重視	家族を大事にする [+8.2] 夫婦の関係を大事にする [+5.2] 友達や話し相手に不自由しない [+4.0]	日常生活不満 自然環境 [+3.6] 地域とのつながり・環境 [+3.5] 家族との時間 [+3.3]
理想の生き方 キーワード	努力家 [+4.9] ナチュラル [+4.6]	
生活価値	家族の幸せを第一に考える生活をしたい [+8.1] 経済的に豊かな生活をしたい [+4.4] 他の人から認められ、評価されたい [+3.5]	

クラスタープロフィール

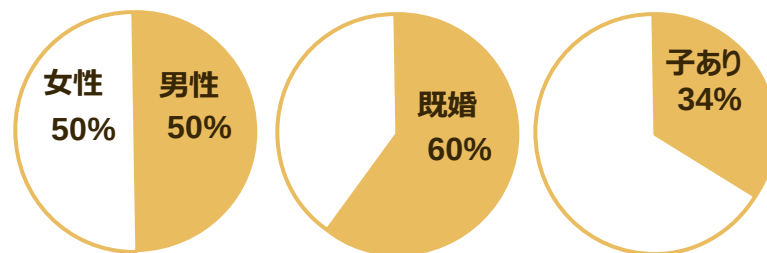
※各〔+数値〕は平均値との差を表す

〔V〕 地域コミュニティ 創造志向



家族・友人や近所に住む人々との関係性大切に、コミュニケーションを楽しむことを志向するクラスター。ボランティア等に参加し、地域に根差した活動で、地域社会の活性化を積極的に図ること考えている。定年・早期退職のほか、親との同居や介護をきっかけに移住を意識し始めた人が多く、60代が比較的多く含まれる。そのため、移住の具体性は高く、Uターンで出身地に戻る意向が強い。現状、年収・小遣いともに高く、家族や友人を大切に、経済的・精神的に満たされた生活を送っていることから、日常生活満足度も高い。移住先では、飲食店経営や、弁護士などの資格職、起業等を考えている人が多いのも特徴。

デモグラフィック



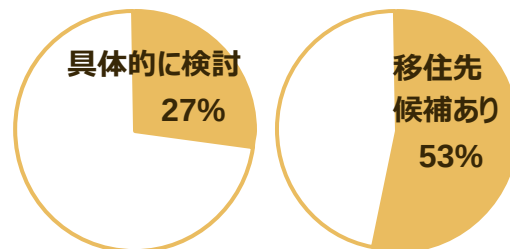
平均年齢	45.6歳
職業 差の上位	会社員（一般職） 専業主婦・主夫
職種 差の上位	事務職（教員含む）
世帯年収（平均）	655 万円
小遣い（月平均）	37,979 円

移住後の暮らし方イメージ

（差の上位3位まで）

1. 友人や地域の人々との交流を楽しみたい [+44.4]
2. 近所の人たちとの関係を大切にしながら暮らしたい [+36.7]
3. 地域に根ざした活動を行ったり、コミュニティを作ったりして、地域を盛り上げたい [+34.1]

移住について（差の上位を抜粋）



検討のきっかけ	親との同居・近居 [+7.9] 定年退職・早期退職 [+5.7]
移住で重視	地域の活気・にぎわい [+4.6] 医療・福祉施設の充実 [+4.4]
移住で不安	災害対策 [+2.1] 地域内に同じ移住者がいるかどうか [+2.0]
移住後の仕事	会社員 [+5.3] 自分で起業 [+3.6] レストラン・カフェ等の飲食店経営 [+3.5]

移住 コンセプト

豊岡市	57%	魅力的
富山市	65%	
福岡市	57%	

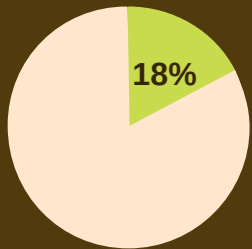
生活価値観（差の上位を抜粋）

日常生活で 今後重視	友人との関係を大事にする [+8.4] 新しいことに挑戦する [+7.4] ボランティアに積極的に参加 [+6.9]	日常生活不満 (特徴なし)
理想の生き方 キーワード	地域への貢献 [+13.8] 社会への貢献 [+9.6] 平和主義 [+6.8]	
生活価値	人間関係を重視していきたい [+15.6] 新しい人と出会うことは楽しい [+12.2] 家族の幸せを第一に考える生活をしたい [+9.3]	

クラスタープロフィール

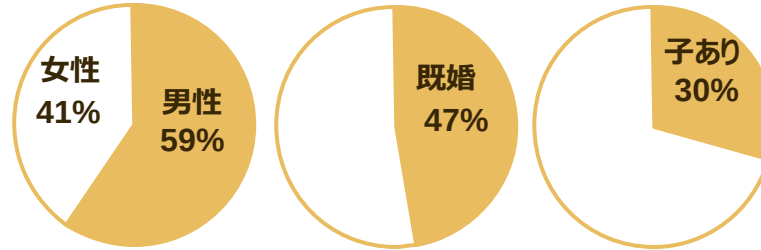
※各 [+数値] は平均値との差を表す

〔Ⅵ〕 スタートアップ 志向



自分を磨き、自分の力でビジネスを起業。新しいことにどんどんチャレンジして、世の中に自分を表現できる場所を探しているクラスター。
男性20-30代を中心に、未婚・若年層に多く、家族同居が多いのが特徴。移住にあたっての最重要課題は「仕事」であり、友人や家族とのコミュニケーション、日常生活の楽しみ等への関心は薄い。
現状の仕事内容や仕事時間への満足度は高いものの、就職・転職を契機として移住を意識し始める人が多く、移住後は、起業のほか、クリエイター・デザイナーや地場産業・伝統工芸等など、個性的で自分を表現できる仕事を志向。
移住イメージの具体性は比較的高く、Iターンでの移住を模索。

デモグラフィック



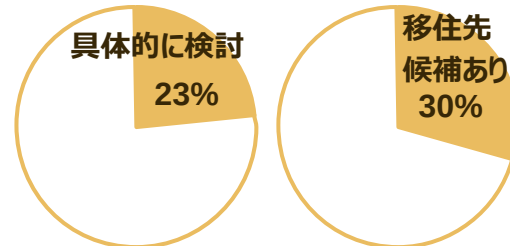
平均年齢	40.4歳
職業 差の上位	会社員（一般職）
職種 差の上位	事務職（教員含む） 技術職
世帯年収（平均）	626 万円
小遣い（月平均）	34,634 円

移住後の暮らし方イメージ

（差の上位3位まで）

1. 仕事のやりがいと生活の充実を両立したい [+16.1]
2. 未体験のことにチャレンジして自分を成長させていきたい [+15.6]
3. ゼロから自分のビジネスをスタートしたい [+15.6]

移住について（差の上位を抜粋）



検討のきっかけ

転職 [+6.4]
就職 [+5.7]

移住で重視

仕事 [+11.4]

移住で不安

給与が下がる可能性 [+4.7]

移住後の仕事

自分で起業 [+10.4]
会社員 [+6.6]
クリエイター・デザイナー [+6.0]

移住 コンセプト

豊岡市	54%	魅力的
富山市	60%	
福岡市	61%	

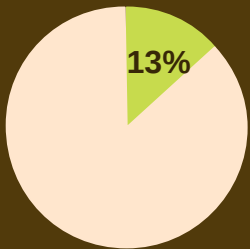
生活価値観（差の上位を抜粋）

日常生活で 今後重視	自分のセンスを磨く [+3.7] 何かを極められるよう精進 [+2.5]	日常生活不満 (特徴なし)
理想の生き方 キーワード	個性的 [+3.0] 一匹狼 [+2.7]	
生活価値	自分が表現できる仕事をしていきたい [+4.9] リスクを負ったとしても新しいことにどんどん挑戦していきたい [+2.7]	

クラスタープロフィール

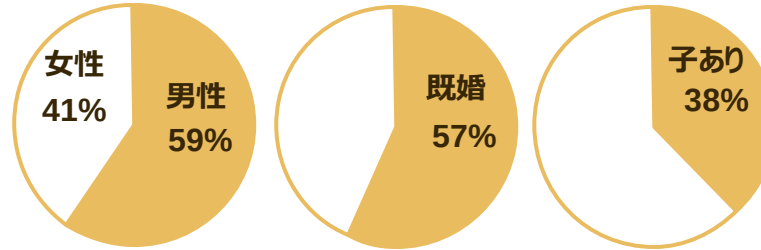
※各〔+数値〕は平均値との差を表す

〔Ⅶ〕 地域(社会)貢献 志向



社会や地域の問題に積極的に取り組み、**自分の知識・経験・能力を社会に還元することを自分の役割と考えているクラスター**。
男性20-40代に比較的多い。
社会や政治等、いろいろなものに好奇心を持ち、**ボランティアには積極参加**。地域の人や社会のために、自分の経験・能力で役立てる部分は、積極的に貢献していきたいと考えている。
移住を意識したのは、進学や親との同居・介護等のときで、移住後は、会社員や観光・サービス業への従事を考えている。
仕事や働き口がなかった時のことは少し気になっているものの、それ以外には、**移住そのものに対する不安はあまりない。**

デモグラフィック



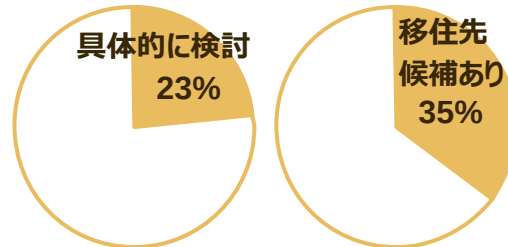
平均年齢	43.8歳
職業 差の上位	会社員（一般職） 学生
職種 差の上位	事務職（教員含む） 技術職
世帯年収（平均）	636 万円
小遣い（月平均）	27,936 円

移住後の暮らし方イメージ

（差の上位3位まで）

1. 社会や地域の問題に取り組み、自分の役割を果たしたい [+18.2]
2. 自分の知識や能力を世の中に還元したい [+12.7]
3. 環境や福祉など、社会課題のために行動したい [+12.5]

移住について（差の上位を抜粋）



検討のきっかけ	親や親族の介護 [+2.6]
移住で重視	仕事 [+4.9]
移住で不安	定年退職・早期退職 [+8.0]
移住後の仕事	不安や心配はとくにない [+3.5]

移住 コンセプト

豊岡市	55% 魅力的
富山市	64%
福岡市	49%

生活価値観（差の上位を抜粋）

日常生活で 今後重視	ボランティアに積極的に参加 [+2.8]	日常生活不満 (特徴なし)
理想の生き方 キーワード	文化的 [+4.1] 社会への貢献 [+3.5] 地域への貢献 [+3.3]	
生活価値	社会や仲間（友達）のために尽くしていきたい [+4.8]	